

## 会議録

(3-1)

会議の名称		第2回 春日部市自立支援協議会 (第10期)	
開催日時		令和8年5月15日 (金)	開 会 <input type="checkbox"/> 午前・午後 9時30分
			閉 会 <input type="checkbox"/> 午前・午後 10時45分
開催場所		教育センター2階 視聴覚研修室	
議長(会長等)氏名		会長 梶井 正紀	
出席者	委員氏名	(出席人数: 17人) 朝比奈 芳人、飯澤 育世、奥木 美沙貴、	
		梶井 正紀、斎藤 義男、城座 龍治、砂田 清志、染谷 学、	
		多賀 久仁子、多ヶ谷 實、積田 麻耶、飛田 厚子、入田 千代	
		羽鳥 一子、青木 理恵子、斎藤 篤志、細井 道栄	
事務局	事務局	(出席人数: 7人)	
		障がい者支援課: 主幹 伊林 圭、主幹 関根 崇、	
		主査 清水 亜由美、主任 橋本 真希子	
基幹相談支援センター: 山寺 信行、内藤 純、山田 彩			
次第及び公開・一部公開・非公開の区分	1 開会		
	2 あいさつ		
	3 交代委員の紹介		
	4 議事録署名人の選任		
	5 議事		
	(1) 副会長の選出について		
(2) 基幹相談支援センターの事業報告と計画について			
(3) 自立支援協議会各プロジェクトチームの進捗状況について (報告)			
(4) 差別解消支援地域協議会プロジェクトチームについて (報告)			
(5) 第5期春日部市障害者計画及び第8期春日部市障害福祉計画の策定について			
(6) その他			
6 閉会			
一部公開・非公開の場合はその理由	<input type="checkbox"/> 要綱第3条第1号該当:		
	<input type="checkbox"/> 要綱第3条第2号該当:		
	<input type="checkbox"/> 要綱第3条第3号該当:		
	<input type="checkbox"/> 要綱第3条第4号該当:		
配布資料	1 次第		
	2 資料1: 春日部市基幹相談支援センター令和7年度事業報告・令和8年度事業計画		
	3 資料2: 自立支援協議会各プロジェクトチームの進捗状況 (前期)		
	4 資料3: 春日部市における就労選択支援について (就労支援体制プロジェクトチーム報告)		
	5 資料4: 差別解消支援地域協議会プロジェクトチームについて (報告)		
	6 資料5: 第5期春日部市障害者計画及び第8期春日部市障害福祉計画 (概要)		
	7 資料6: 第5期春日部市障害者計画、第8期春日部市障害福祉計画策定体制		
	8 資料7: 第5期春日部市障害者計画、第8期春日部市障害福祉計画策定スケジュール		
	9 資料8: 市町村障害者計画策定指針の概要		
	10 資料9: 障害福祉計画策定に係る基本的な指針改正概要		
会議録の作成方法	要点記録		
会議録署名の指定	朝比奈 芳人		

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	次第1：【開会】
	次第2：【挨拶】
	次第3：【交代委員の紹介】
議 長	【会議成立の報告：委員24人中17人出席】
	【会長：梶井 正紀 を議長として選出する】
	次第4：【議事録署名人の選任：朝比奈 芳人】
	【会議公開の宣言】
	【傍聴人の有無について確認 傍聴人：0人】
	次第5：【議事】
議 長	【議題（1） 副会長の選出について】
	春日部市自立支援協議会要綱第5条の規定に基づき、委員の互選により副会長の選出を求める。
会 長	どなたか推薦はございますか。
	【委員からの推薦なし】
議 長	推薦の申し出がなかったため、木戸 和行 委員を副会長として推薦したいと思いますが、よろしいでしょうか。
	【他の委員より異議無しの声あり：木戸 和行 委員が副会長となる】
事務局	では、木戸 和行 委員を副会長として選出します。
	本日、木戸委員は欠席のため、事務局からご本人にお伝えします。
事務局	【議題（2）基幹相談支援センターの事業報告と計画について】
	【資料1に基づき報告】
事務局	【議題（3）自立支援協議会各プロジェクトチームの進捗状況について（報告）】
	【資料2、3に基づき報告】
事務局	【議題（4）差別解消支援地域協議会プロジェクトチームについて（報告）】
	【資料4に基づき報告】
事務局 議 長 染谷 委員	障害者差別解消支援地域協議会について報告します。今後は、実務に長けた小規模チームで具体的な課題解決を図ります。具体的には、当事者団体からの意見聴取を重ねた上で、地域の実情に即した「独自の事例集・ガイドライン」を作成します。まずはこれらの取り組みを通じて着実に実績を積み、将来的には障害分野を越えて取り組みを拡大することで、誰もが安心して暮らせる共生社会と解決機能の強化を目指してまいります。
	【議題（5）第5期春日部市障害者計画及び第8期春日部市障害福祉計画の策定について】
	【資料5～9に基づき報告】
	【議題（5）について、意見及び質問等を求める】
	障害者支援課より、次期計画策定について補足いたします。現行計画が8年度末で期限を迎えるため、国の方針に基づき次期計画を策定します。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
	<p>策定にあたっては地域の特性を踏まえる必要があるため、収集した情報を共有し、皆様のご意見を反映させていきたいと考えております。</p> <p>なお、通常は年2回開催の自立支援協議会ですが、今回は策定のため年間4回開催いたします。また、本計画は「自立支援協議会」で議論を深めた後、市長の諮問機関である「障害者計画等審議会」にて決定する二段構えの手順をとります。大変恐縮ですが、円滑な計画策定のため、両会議へのご協力をお願い申し上げます。</p>
委員	<p>就労アセスメントについて、具体的にどのような項目で評価を行うのか、その内容を確認したい。</p>
事務局	<p>就労選択支援のアセスメントでは、J E E D（ジード）が作成したアセスメントシートと「G A T B（ガトブ）」の2つのツールを基本としています。前者は本人の就労意向を確認し、後者は強みや課題、必要な支援内容を分析するためのものです。項目が多岐にわたるため、詳細は厚生労働省の「就労選択支援実施マニュアル」をご参照ください。</p>
委員	<p>春日部市において、就労支援に関連してどのようなトラブルや課題が生じているのか、具体的な事例を伺いたい。</p>
事務局	<p>全国的にも共通する課題ですが、春日部市においても「適切な就労サービスに繋がっていない」ケースが散見されます。具体的には、本人が広告などで選んだ事業所が自身のニーズと合わず、利用期間（就労移行支援等の場合）を無駄にしてしまう事案や、継続支援事業所等で「まだ早い」と言われ、次のステップに進めないまま停滞してしまうケースがあります。これらは個別の事業所だけの問題ではなく、相談支援体制の脆弱さが一因です。解決のためには、相談支援の強化と、就労支援事業所と密接に連携した質の高いサービス提供体制の構築が不可欠であると考えております。</p>
	【議題（6）その他】
議 長	【議題（6）について、情報共有や意見を求める】
委員	<p>異動により障害者支援課の担当者が変わったため、改めて紹介してほしい。</p>
	<p>また、近隣自治体では手話言語条例の制定が進む中、春日部市では未制定であり、市長会への未加入等、他市と比較して遅れが見られる。現状を共有した上で、早急な検討を求めたい。</p>
事務局	【障がい者支援課担当職員の紹介を行う】
	次第6：【閉会】
会長	【閉会のあいさつ】
事務局	【閉会】
議事の顛末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。	
令和8年5月27日	
署名者の職・氏名	
<p style="text-align: center;">自立支援協議会委員 朝比奈 若人</p>	